

分析シナリオ類型	概要	
予兆発見型	大量のデータから何らかの構造変化や状態変化が起こる兆しを発見し、実際に変化が起こる前に対策をと	
異常検出型	大量のデータの中から異常なパターンを自動的かつリアルタイムに検出し、早期の危機対応を促す。	
	不正検出型	事前の知識による異常パターンの定義が容易な場合に、異常(不正)の定義を作成し、これに合致する行動や状態などを不正と見なして検出する。
	外れ値検出型	事前の知識による異常パターンの定義が困難な場合に、発生頻度が一定値を下回る行動や状態を異常(外れ値)と見なして検出する。
予測・制御型	業務における要因と結果の因果関係を明確にし、要因の操作による結果の変化を予測することにより、要因の適切な水準を把握する。	
	収益シミュレーション型	業務における収益発生メカニズムをモデル化し、想定する業務改善施策の増収効果をシミュレーションにより試算し、施策の順位づけや、選定を行う。
	リスク・シミュレーション型	不確定要素に起因するリスクを考慮したシミュレーションを行い、業務改善施策の順位づけや、選定を
	最適化型	最適化手法を用いて、業務のパフォーマンスを最大化するような改善施策を選定する。
	リスク・ヘッジ型	リスクを定量化し、そのリスクを最小にするような業務改善施策を選定する。
ターゲティング型	優良顧客や見込み顧客など、効率面から考えて重点的に働きかけるべきターゲットを抽出することにより、アクションの費用対効果を最大化する。	
与信管理型	顧客のデフォルト(滞納・倒産)リスクや解約リスクをスコアリングすることによって、顧客の選別や乗り換え防止策を打つ。	
評価・要因分析型	観測対象を比較評価すると同時に、評価結果を左右する要因を特定し、対象ごとに評価の改善施策を提	
コンテキスト・アウェアネス型	個々のユーザの行動履歴や嗜好などのデータから、行動の意図を読み取り、一歩先回りした商品やサービスを提供する。	
プロセス・トレース型	顧客の優良顧客化や患者の重症化など、成長・発展や悪化のプロセスを抽出し、それを促進または阻害・阻止する要因を特定する。	